

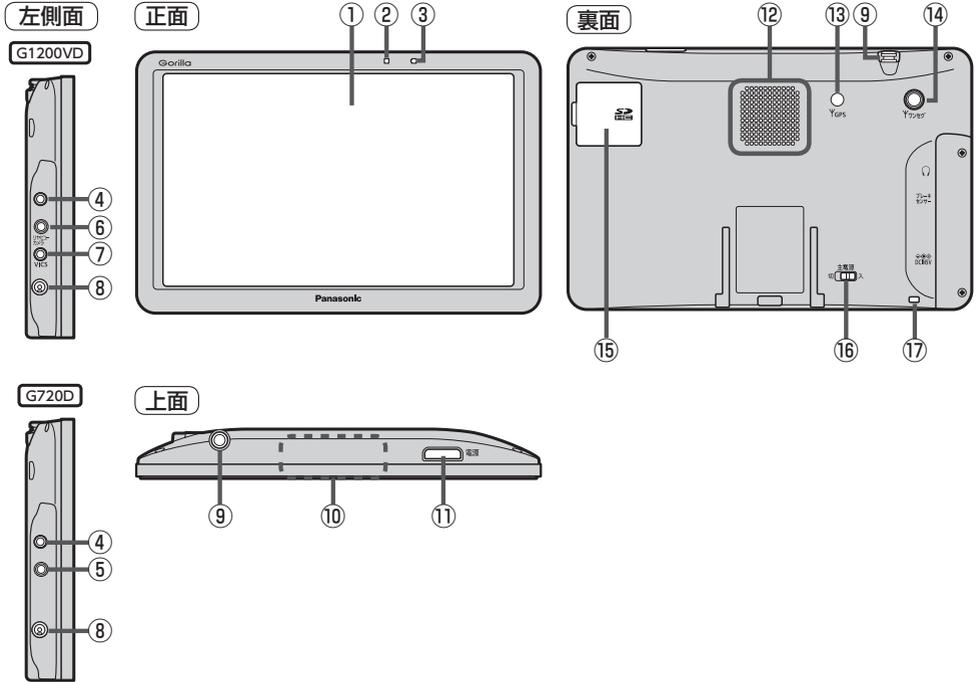
B

ナビ機能の基本操作

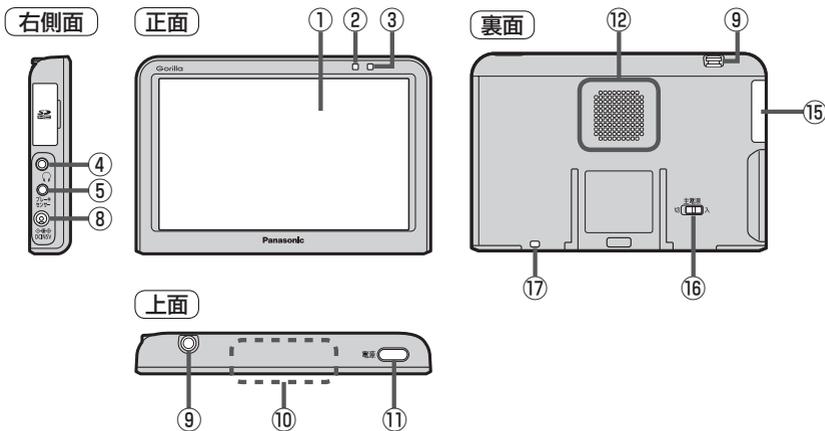
各部のなまえとはたらき	B-2		
地図画面の見かた	B-4		
画面のボタンについて	B-4		
画面の表示内容について	B-5		
地図に表示される記号	B-6		
地図の操作	B-7		
地図を拡大／縮小する	B-7		
地図表示(方位)を切り換える	B-7		
地図スクロール(地図を動かす)	B-8		
ナビメニュー画面／設定メニューについて	B-9		
メニュー画面を表示する	B-9		
現在地ボタン／戻るボタンについて	B-9		
各メニュー画面を表示する	B-10		
クイックメニューについて	B-11		
設定メニューを表示する	B-12		
		自宅を登録する	B-13
		地図から自宅／地点を登録する	B-14
		右画面に地図／情報を表示する	B-14
		ルート設定について	B-15
		ルート探索について	B-15
		経由地／目的地の設定の注意点	B-15
		目的地／自宅までのルートを探索する	B-16
		目的地を探索する	B-16
		自宅を探索する	B-16
		音声案内について	B-17
		おでかけ旅ガイド	B-18
		おでかけ旅ガイドの流れについて	B-18
		文字入力のしかた	B-19

各部のなまえとはたらき

■ G1200VD G720D の場合



■ G520D の場合



- ① **タッチパネル部(液晶ディスプレイ)**
- ② **明るさセンサー受光部**
- ③ **充電ランプ**
充電中、画面消し中をランプの色でお知らせします。
[🔌 A-21]
- ④ **ヘッドホン端子**
市販のヘッドホンを接続することができます。
- ⑤ **ブレーキセンサー端子**
別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。
- ⑥ **ブレーキセンサー端子／
カメラ・ビデオ映像入力端子 [G1200VD] のみ**
別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブル／リヤビューカメラ接続ケーブル(別売)を接続します。[🔌 K-10]
- ⑦ **VICS アンテナ端子 [G1200VD] のみ**
付属のVICSアンテナを接続します。[🔌 A-14]
- ⑧ **DC入力5 V端子**
シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続します。[🔌 A-20]
- ⑨ **ワンセグ用ロッドアンテナ**
テレビ(ワンセグ)を見るときに伸ばして使用します。
[🔌 T-9]
- ⑩ **GPS アンテナ(内蔵)**
GPS衛星電波を受信します。
- ⑪ **電源ボタン**
- 約2秒押すと本機の電源を入れる／切ることができます。[🔌 A-19]
 - 短押し(約1秒以内)すると音声はそのまま、画面を消すことができます。(電池動作時のみ)
- ⑫ **スピーカー**
- ⑬ **GPS アンテナ端子 [G1200VD] [G720D] のみ**
GPSアンテナ(別売)を接続します。
- ⑭ **ワンセグ用アンテナ端子 [G1200VD] [G720D] のみ**
ワンセグ用フィルムアンテナ(別売)またはアンテナ変換ケーブル(別売)を接続します。
- ⑮ **SDメモリーカード挿入口**
[🔌 A-24]
- ⑯ **主電源スイッチ**
長時間使用しない場合などに「切」にすることで放電量を抑えることができます。[🔌 A-19]
※お買い上げ時は「切」になっています。
- ⑰ **ストラップ取付穴**
市販のストラップを取り付けることができます。

地図画面の見かた

画面のボタンについて

(例) 現在地の地図画面



LAUNCHER を
タッチ

(例) 現在地の地図画面(ランチャー表示)*



(例) 全ルート画面



- ① **ボタンOFF / ボタンON** ボタン
ボタンOFF をタッチすると、**広域 / 詳細** が消え、コンパスボタンがコンパスマークのみに変わります。ボタンを表示させる場合は **ボタンON** をタッチしてください。
- ② **コンパスボタン**
地図の向きを切り換えます。【[P](#) B-7
- ③ **広域 / 詳細** ボタン
地図の縮尺を切り換えます。【[P](#) B-7

- ④ **メニュー** ボタン
メニュー画面を表示します。【[P](#) B-9
- ⑤ **AV** ボタン
AVモードに切り換えます。【[P](#) I-5
- ⑥ **VICSタイムスタンプ** **G1200VD** のみ
VICS表示設定画面を表示します。【[P](#) G-4
- ⑦ **LAUNCHER** ボタン
ランチャーボタンとAV音量バーを表示します。【[P](#) H-17、I-7
- ⑧ **ランチャーボタン**
よく使う機能を登録しておくことで **LAUNCHER** で簡単に呼び出して操作することができます。
※登録方法については【[P](#) H-17 をご覧ください。
- ⑨ **AV音量バー**
AV同時動作中に音量調整や消音、AVオフの操作をすることができます。【[P](#) I-7
- ⑩ **×閉** ボタン
ランチャーボタンとAV音量バーを閉じます。
- ⑪ **現在地** ボタン
現在地の地図画面に戻ります。
※表示されているルートで、ルート案内を開始する場合があります。
- ⑫ **シミュレーション** ボタン
設定したルートを擬似的に現在地(自転車)マークが走行します。【[P](#) E-10
- ⑬ **戻る** ボタン
1つ前の画面に戻ります。
※表示されているルートで、ルート案内を開始する場合があります。
- ⑭ **別ルート** ボタン
複数ルート探索を開始します。
- ⑮ **案内スタート** ボタン
ルート案内を開始します。
- ⑯ **詳細情報** ボタン
設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

*印…しばらく何も操作しなかった場合や、画面をタッチした場合はランチャーボタンとAV音量バーが消えます。

画面の表示内容について



① ルート

目的地までのルートを表示します。
※ルートの色は変更できます。 [☞] H-3

② 各種マーク表示

- …GPSログ記録中に表示
- …AVモード消音時に表示
- …AVオフ時/各AVモード時に表示
- …ecoドライブ評価中に表示
- …内蔵電池の状態を表示 [☞] A-21

※ボタンサイズの設定([☞] H-16)を「大」にしている場合は表示されませんので、ボタンOFF([☞] B-4)で表示させてください。

③ 受信表示

- GPS、みちびき、グロナスのいずれかが受信、または自律航法([☞] A-5)が動作しているときは「」が点灯します。
 - コンパスマークの背景色は下記のとおりです。
 - ・ 緑色…GPSなどにより測位中
 - ・ 黄色…クイックGPS([☞] A-5)により測位中
 - ・ 黒色…測位計算中/未測位
- ※ボタンOFF([☞] B-4)やコンパス非表示([☞] H-16)にすると、コンパスマークのみ表示します。

④ 事故多発地点

事故が多く発生している場所に表します。
[☞] H-5、H-7

⑤ 立体アイコン

特定の建物を立体アイコンで表示します。

⑥ 現在の時刻

⑦ 情報バー

道路名または周辺の住所([☞] H-12)、目的地までの残距離*1、到着予想時刻*1などを表示します。
*1 印…ルート案内時のみ表示します。

⑧ 現在地(自転車)マーク

自転車位置と進行方向を「」で表示し、停車時は「」で表示します。
※矢印以外を現在地(自転車)マークに設定している、または自律航法が動作している場合「」になりません。
[☞] H-16

⑨ 目的地方向表示

ルート設定時、赤い直線または丸印で目的地の方向を表示します。
※表示は変更できます。 [☞] H-3

⑩ 交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を表示します。
[☞] H-5、H-9

⑪ 安全・安心運転サポート情報表示

安全・安心運転サポート情報を表示します。
[☞] H-7
※地図画面の状態によって、表示位置が異なります。

⑫ 盗難多発地点

盗難が多く発生している地域に表示します。
[☞] H-5、H-8

⑬ 道路

青色：高速道路、有料道路 赤色：国道
緑色：主要地方道、県道 灰色：一般道、細街路*2
青色(破線)：フェリー航路
*2 印…細街路とは道幅5.5m未満の道路のことです。
※市街地図の場合は、上記と異なる色で表示します。
※地図ソフト作成時点で建設中などの未開通道路は、灰色(破線)などで表示されます。また、市街地図では未開通道路でも実線表示している箇所があります。
(どちらもルート探索の対象道路にはなりません。)

⑭ VICS タイムスタンプ [G1200VD]のみ

VICS情報の提供時刻を表示します。 [☞] G-4

⑮ 冠水注意ポイント

豪雨時に一時的に道路が冠水し通行に支障・危険をもたらすおそれがある場所に表します。 [☞] H-12
※縮尺スケールが200m以上の場合は、冠水注意ポイントは表示されません。

地図に表示される記号

地図表示記号(例)

地図の操作

地図を拡大／縮小する

1 **広域** / **詳細** をタッチして地図を拡大または縮小する。



お知らせ

- 地図は、下記のスケールで表示されます。(詳5m～詳50mは市街地図が表示されます。)
詳5m / 詳12m / 詳25m / 詳50m / 50m / 100m / 200m / 500m / 1km / 2.5km / 5km / 10km / 25km / 100km / 250km
- ※ お買い上げ時は50m(右画面地図は200m)で表示されます。
- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
[B-2]
- 3D地図で市街地図を表示した場合は、一部のビルなどを立体的に表示します。

地図表示(方位)を切り換える

1 **コンパスボタン**をタッチする。

- ※ タッチするたびに方位表示と画面が切り換わります。
- ※ コンパスマークのみ表示している場合は、タッチしても切り換えることができません。[B-5]
- ※ お買い上げ時は進行方向を上(平面地図)で表示されます。

進行方向を上(平面地図)

進行方向を上に表示します。



3D地図

進行方向を上(3D)で表示します。



北方向を上(平面地図)

北方向を上に表示します。



地図スクロール(地図を動かす)

平面地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、スクロールしたい方向をしばらくタッチする。

※画面に  が表示され、 の近くをタッチすると低速で、 から離れてタッチすると高速でスクロールします。



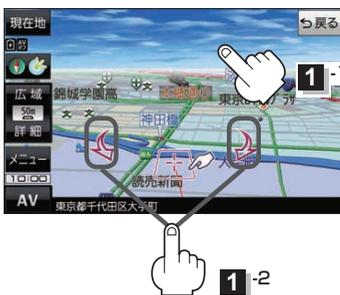
3D地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、動かしたい方向の地図画面、または   をタッチする。

 : カーソル(—|—)を中心に地図が右回転(時計まわり)します。

 : カーソル(—|—)を中心に地図が左回転(反時計まわり)します。



平面地図画面で位置を微調整する

微調整は、平面地図画面でのみ行うことができます。

※走行中は微調整できません。

- 1 画面をタッチし、**微調整** をタッチする。

- 2 動かしたい方向の  (矢印) をタッチし、**調整終** をタッチする。

: スクロール画面に戻ります。

お知らせ

 以外をタッチしてもスクロールはしません。地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。



2-2

ナビメニュー画面／設定メニューについて

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

メニュー画面を表示する

1 **メニュー** をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。

(例) 現在の地図画面



メニュー画面



クイックメニュー [B-11]

現在地ボタン／戻るボタンについて

現在の地図画面を表示する、または1つ前の画面に戻る場合は下記の操作を行います。

1 **現在地**／**戻る** をタッチする。

ボタン	内容
現在地	現在の地図画面を表示します。
戻る	タッチすることにより1つ前の画面に戻ります。



お知らせ **現在地** または **戻る** をタッチしての設定の保持について

設定画面などで **決定** がある場合は **決定** をタッチすると設定が保持されます。

決定 がない画面では、**現在地** または **戻る** などをタッチしたときに設定が保持されます。

各メニュー画面を表示する

メニュー画面(☞ B-9)で各メニューを選択します。

- **メニュー** →
目的地 を
タッチ
☞ C-1



次へ → を
タッチ
→
←
前へ ← を
タッチ



- **メニュー** →
ガイドブック
をタッチ
☞ D-1



- **メニュー** →
ルート を
タッチ
☞ E-1



- **メニュー** →
情報 を
タッチ
☞ F-1



G1200VD のみ
☞ G-1

- **メニュー** →
設定 を
タッチ
☞ H-1



次へ → を
タッチ
→
←
前へ ← を
タッチ



☞ K-1

クイックメニューについて

● **自宅へ戻る** ボタン

自宅までのルートを探します。[📍] B-16

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

[📍] B-13

● **再探索** ボタン

ルート案内中にルートから外れた場合、探索条件を変えて再探索することができます。[📍] E-8、H-18

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

● **案内ストップ** / **案内スタート** ボタン

ルート案内を一時的に停止したり、停止したルート案内を再び案内開始することができます。[📍] E-9

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

● **右画面** ボタン

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。[📍] B-14

● **迂回** ボタン

ルート案内中に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、迂回ルートを探ることができます。[📍] E-9

● **道路切換** ボタン

一般道路と有料道路が隣接している場合、自車位置を一般道路または有料道路に切り換えることができます。

※複数の道路が隣接・交差しているときなど、必ずご希望の道路に切り換わるとは限りません。

※有料道路に切り換えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。



クイックメニュー

設定メニューを表示する

1 画面をタッチし、 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。



設定メニュー

- **目的地にする** ボタン
目的地を登録し、ルートを探します。  B-16
- **出発地にする** ボタン
ルート編集画面で出発地を変更するときに表示されます。
 E-6
- **経由地にする** ボタン
ルート案内中や、ルート編集画面で経由地を追加／変更するときに表示されます。  E-4、E-6
※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。
- **自宅にする** ボタン
自宅の登録を行います。  B-13、B-14
- **複数ルート探索する** ボタン
目的地を登録し、5通りのルートを探します。
 E-3
- **地点登録** ボタン
地点の登録を行います。  B-14
- **地点編集** ボタン
登録地点マークにカーソル(→)を合わせたとき、登録地点の編集や削除をすることができます。
 F-2
- **施設の詳細** ボタン
施設名などで目的地を設定するとき、施設に詳細情報があると、住所や電話番号などが確認できます。
- **テナント情報** ボタン
スクロール先の施設にテナント情報があると、施設内のテナント名や階数、電話番号などが確認できます。
※市街地図で「家形」表示時のみ確認できます。
 H-12
- **周辺検索** ボタン
スクロール先の施設を検索することができます。
 C-8
- **ガイドブック** ボタン
現在地やスクロール先周辺のガイドブックを表示させ、施設を調べることができます。  D-1
- **×閉** ボタン
設定メニューを閉じます。

自宅を登録する

自宅を登録しておくことで、自宅までのルートを探ることができます。

1 メニュー → 情報 → 地点編集 をタッチする。

：地点編集画面が表示されます。

お知らせ 自宅が未登録の場合、**メニュー → 自宅へ戻る → はい** をタッチしても自宅を登録することができます。

2 自宅編集(登録されていません) をタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。

地点編集画面



3 登録方法を選び、地図を表示する。

※表示方法は「C-1」の各手順を参考にしてください。



4 自宅にする をタッチする。

※設定メニューが表示されない場合は、**+** をタッチして設定メニューを表示してください。



■ 自宅の位置を修正する場合

- ① **×閉** または地図画面をタッチして設定メニューを閉じ、カーソル(—|—)を自宅に合わせる。
- ② **+** → **自宅にする** をタッチする。

：地点編集画面に戻ります。(地図上には  マークが表示されます。)

お知らせ 登録地点の表示をしない設定にしている場合は、登録しても地図上にマークは表示されません。
「H-12」

地図から自宅／地点を登録する

自宅や覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2500件・自宅含む)

- 1** 登録したい地点の地図を表示させ、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最詳細地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



- 2** **自宅にする**／**地点登録** をタッチする。

：地図上に地点マークが追加されます。



お知らせ

- 登録した自宅／地点の編集、削除については「 F-2」をご覧ください。
 - 登録地点の表示をしない設定にしている場合は、登録しても地図上にマークは表示されません。
-  H-12

右画面に地図／情報を表示する

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。

- 1** **メニュー** → **右画面** → 表示したい情報を選択し、タッチする。

ボタン	内容
OFF	右画面表示を解除します。
ルート情報	ルート案内時に道路名、曲がるべき方向、所要時間、距離などを表示します。
ecoドライブ	ecoドライブ情報を表示します。「  F-10」
地図	右画面にも地図を表示します。
ハイウェイモード *	ルート案内時に高速道路／有料道路を走行しているときのみルート情報を表示します。 ※ ecoドライブ または 地図 と組み合わせて選択することができます。



*印…タッチするとボタンの表示灯が点灯します。**ルート情報** を選択している場合は選択できません。

ルート設定について

ルート探索について

ルート探索をする前には、必ず実際の現在地を表示していることを確認してください。

※電池動作で本機を使用する場合は、必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。

お知らせ

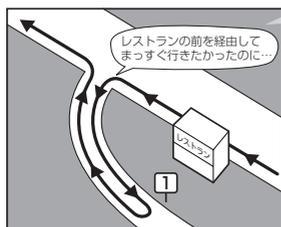
- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。また、出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、メッセージが表示され探索を中止します。この場合は出発地と目的地との距離を短くしてください。
- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての地点に探索データがあるわけではありません。出発地／経由地／目的地に登録した地点から、直線距離で一番近い探索データの地点が実際の出発地／経由地／目的地になります。規制などで道路が通れない場合は、意図したルートとは違うルートが設定される場合もあります。
- 地図ソフトの更新により探索データが変更され、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、地図ソフト更新前と更新後でルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に本機の電源を切るとルート探索を中断します。

経由地／目的地の設定の注意点

経由地／目的地は必ず最詳細地図で、車線などを確認して設定してください。最詳細地図で設定しなかった場合、意図しない位置に設定してしまう場合があります。

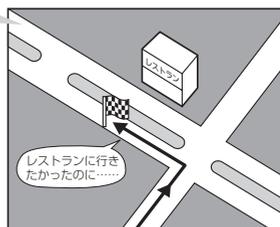
※経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

例)設定したい経由地付近に細街路がある場合



立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

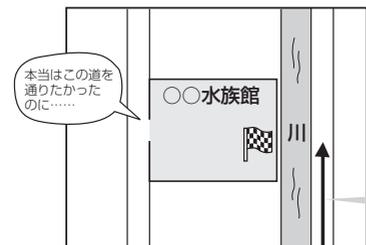
例)中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりのルートを設定することがあります。

最詳細地図で
見てみると...

例)施設名で“○○水族館”を目的地検索した場合



施設(目的地マーク)に一番近い“探索データのある道路”が目的地となりますので、意図しないルートが設定されることがあります。この場合、施設から一番近い「目的地側」の道路に登録してください。

目的地マークに一番近い道路であるため、川の反対側の道路がルート探索の目的地になります。

目的地／自宅までのルートを探る

現在地から目的地／自宅までのルートを探し、地図上に表示します。

目的地を探る

1 地図をスクロールし、カーソル(—|—)を目的地に合わせ、

 → **目的地にする** をタッチする。

：ルート探索完了後、**案内スタート** をタッチすると、ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

最詳細地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



お知らせ 有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたとき、有料道路上(高速道路、都市高速道路を含む)に設定する場合は **有料道路** を、一般道路上に設定する場合は **一般道路** をタッチしてください。

自宅を探る

1 **メニュー** → **自宅へ戻る** をタッチする。

：ルート探索完了後、**案内スタート** をタッチすると、ルート案内を開始します。

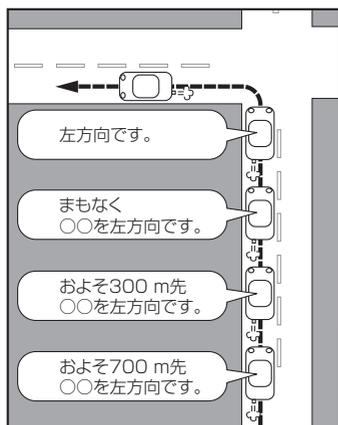
※走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

音声案内について

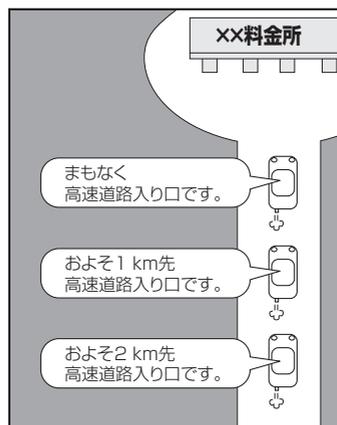
目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくとき自動で音声案内が流れます。

※本機の音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転するときは、地図上のルート表示をご確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

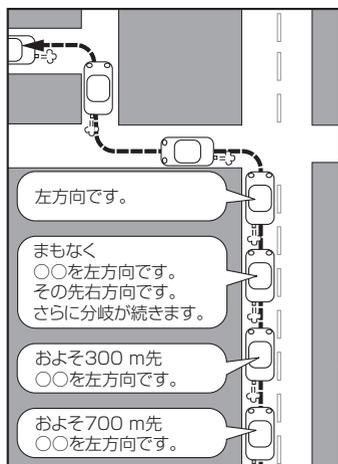
一般道路の交差点*



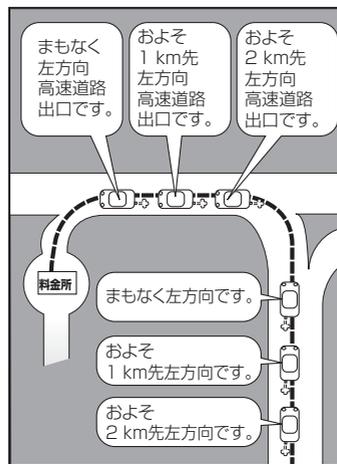
高速道路入口



一般道路の連続した交差点*



高速道路出口



*印…交差点名がある場合は、交差点名を音声案内します。

お知らせ

- 音声案内は、曲がる方向や走行する道路などにより、意図しない案内になったり、音声案内を行わない場合があります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、音声案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地付近に近づくとき「まもなく経由地付近です」と音声案内が流れ、次のルート案内に移ります。
- 目的地付近に近づくとき「まもなく目的地付近です」と音声案内が流れ、さらに目的地に近づくとき「目的地に到着しました ルートガイドを終了します」と音声案内が流れ、ルート案内が終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

おでかけ旅ガイド

当社ユーザーコミュニティサイト「ナビcafe」からおでかけスポットやおでかけプランをダウンロードし、本機で利用できます。

※おでかけ旅ガイドを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

- おでかけスポット：おすすめの施設の詳細情報などを添付した地点情報です。
- おでかけプラン：おでかけスポットを目的地・経由地にしたドライブコースのデータです。
 - ・おでかけプランナー：お好みで、おでかけスポットを巡るおでかけプランを編集できます。
 - ・おすすめおでかけプラン：当サイトがおすすめするおでかけプランです。

お願い

- 右記サイトにてユーザー登録をしてください。 <https://panasonic.jp/navi/>
- パソコンや携帯電話のWebサイトなどから検索した地点を、おでかけスポットとして利用することができます。詳しくは、「ナビcafe」のサイトをご覧ください。
<http://navi-cafe.panasonic.jp/>

おでかけ旅ガイドの流れについて

1 パソコンで「ナビcafe」から「おでかけ旅ガイド」にログインする。

<http://navi-cafe.panasonic.jp/>

2 おでかけスポット／おでかけプランをダウンロードする。

3 ダウンロードしたデータをSDメモリーカードに保存する。

拡張子：「POI」（おでかけスポット）

拡張子：「XML」（おでかけプラン）

- ①SDメモリーカード内に半角で“DRIVE”という名前のフォルダを作成する。
- ②Webサイトの操作に従い、保存先とファイル名を確認し保存する。
- ③SDメモリーカード内に作成した“DRIVE”フォルダの直下にファイルを保存する。

4 SDメモリーカードを本機に挿入する。

※おでかけスポットの利用については [C-10](#)、[F-8](#)

※おでかけプランの利用については [E-12](#)

お願い

- SDメモリーカードを使用する前に [A-23](#) をご覧ください。
- 本機で「おでかけプラン」を利用する場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行うため、おでかけ旅ガイド上でのルート探索結果と異なる場合があります。 [H-18](#)
- 本機で「おでかけプラン」を利用する場合、おでかけ旅ガイドで出発地を指定しても、本機の現在地が出発地となります。（おでかけ旅ガイドで指定した出発地にはなりません。）

文字入力のしかた

1 入力したい文字の種類を選択し、タッチする。

※ひらがな入力のみでできる入力画面など、制限がある場合は表示されません。

ボタン	内容
英数	英字／数字が入力できます。
かな	ひらがな／漢字が入力できます。
カナ	カタカナが入力できます。



2 入力したい文字をタッチする。

※「ともだちのいえ」と入力したい場合は、**と も た ち の い え** と1文字ずつタッチします。



訂正 …入力した文字を削除します。
※長くタッチすると全ての文字を削除します。

小文字 …選択可能な文字のみ小文字に変わります。
※タッチするたびに、**小文字** ↔ **大文字** とボタンが切り換わります。

お知らせ

- 漢字変換しない場合は **無変換** をタッチしてください。
- ◀** / **▶** をタッチしてカーソルを移動させたり、漢字変換する文字の範囲を変えることができます。
- 漢字入力できない入力画面では **無変換**、**変換** は表示されません。

■ 漢字に変換する場合

- ① **変換** をタッチする。
：変換候補画面が表示されます。
- ② 変換したい漢字をタッチする。



3 決定 をタッチする。

：入力した文字が確定されます。